

日五月九



定価一冊五銭... 発行所 常新日新聞社

佛教 月姫 (二)

蜻庵生

何時もの通りチャンドラと月姫はからだに香を塗り花の薄衣を纏ひ、花粉を食べ、蔓草に身を振り動して柔かな朗かな聲で歌を歌ひながら銀月山から下つて小川のほとりに来た。そして清い美しい水の底には金沙や銀沙の光つてゐる川に這入り、花を撒き水を打ち唄ひたはむれるのである。川から出てし白銀のやうな沙の上に、花の床をのべて横たはり、チャンドラは葦の笛を吹き、月姫は優しい聲で唄ふ。ヒマラヤの御山は聳えその峰は峻しく、谷は深し、清き小川の流るゝところ常葉樹の並木にどこまでつゞく寶珠の河波は微風送る草の繁りは子雀の尾のごとく動く阿育樹の枝は花の重みに垂る、赤白黄、色とりどりの樹々花々の包は身も心もとけ入りぬ。日のぬくみに

木の芽は

萌え出でる

白銀の沙はキラ／＼光る

小川の彼方に孔雀の戯れ

美しく岸邊に鳴く蒼き鶯

優しき鹿は美し姿の水影を踏む

【朝】味噌汁—大根 小皿 やさのり

【晝】油揚げ入り交せ御飯 小皿 紅菱 らつき

【晩】焼物—牛肉油やき 煮込おでん(里芋)

こんにやく 焼豆腐

ときかくし

翼美はし

鳥は飛び交ふ

碧き空高く

陽の光りは

樹々の果實に

濃き花に

淡き花に

青き葉に

緑の草に

白銀の沙に

瑠璃の流に

孔雀に鹿に

うちあたりて

かぎりなき光を放つ

かはつてチャンドラは唄ふ月姫は婉かなる姿、妙なる技をもつて舞ふ。あゝ、月の姫は我が光り

げに我が悦びの母汗に微風の心地よきこと

渴げるもの、澄みたる泉の

澄しきがごと

汝は、我が安らぎの床あゝ、汝のうるみたる眼

星のごと澄める瞳

波打つ髪的美しき汝

汝は、我が燃ゆる心を

甘き水もて消す

げに、汝は我が命

美しくしき汝が胸に

我が額を

うち當て、病めるものの

薬を求むること

飢えたる子の

乳を飲むごと

汝が胸に沈まん

あゝ、汝は我が光

げに、汝は我が悦びの母

時計 眼鏡

高橋時計店 平町二丁目 小道具募集委細面談

専門 産科 婦人科 花柳病科 入院随意

井坂醫院 平町田町 電話五五九番

品自慢と 正直な値段

自轉車、リヤカー フタバ商會 新川町郵便局前

美味...

新鮮...

ベーカリー

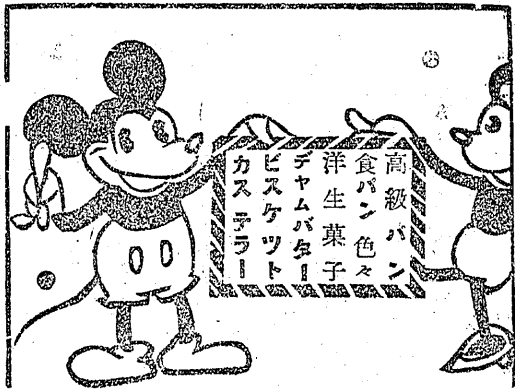
東京堂のパン

是非御試食を!

平橋小路 電話一〇八番

徒弟入用

磐城セメント會社特約店



久全屋商店 磐城平町五丁目 電話九九九

良品廉賣に勝る商略なし 確實敏捷はの生命なり

吸入用酸素純度 99%

度量衡 器量計

秤ノ取緒、垂糸、修繕致シマス

關内藥局 電話四〇番

寫真材料一式販賣致シマス

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院 平町南町一六(電話一七〇番)

造花 佛具 橋本屋

平電 新一川町三



燈籠流しの

花火を敵機に

假想して訓練

防護團の交通班が出動

平町夏の名物行事たる鎌田區並に地元青年團主催にかゝる「燈籠流し」は本五日夜盛大に舉行されるが既報の如く各種供養燈籠が夏井川の清流に放流されて清冽な美觀を呈する外當夜は呼物の仕掛花火オリズムピツク(八時)防空(九時)等豪華版を展開、合間には間断なく大小百數十發の華麗な花火を夜空に炸裂して興趣をひき見物人で雑沓を見越され

向平聯合防護團では昨日から引續き来るべき防空演習の豫行教育指導を行つてゐる際として打揚げられる花火を敵機襲來と假裝、交通班が出動、交通整理豫習訓練を行ふことになり、當夜最も雑沓する時間を見配つて同町新川町大神宮前に團員が出動すると

毒瓦斯に

對する認識

薬劑師會ピラ配布

石城薬劑師會は近づく防空演習に際し毒瓦斯に對する認識を地方一般民に徹底させ更にこれに對する防護の思想普及を圖るため一兩日中に郡下各種團體と協力宣傳ピラを配布する外各要所に數萬枚のピラを掲出することになつた

役場防護打合

平町

役場全吏員は本五日前九時から同會議室で近づいた防空演習に關し各種打合せを行つた

警中防空講演

警中

は来る十一、二の二日間一

大島の健兒行

少年團教育と實習所

渡邊啓二

(制度) 少年團教育として三大制度がある、その一つは班制で、相互扶助、友愛等の精神涵養に依り自治的訓練を

これに少年團に於ける個性教育であり、職業教育までへの延長である。特技章としては自轉車章、竹細工章、繪畫章、家畜章、園藝章等々ある。

(野外生活の必要)

明治維新の大業建設に偉勳のあつた西郷隆盛や大久保利通初め日露戦争で皇威を世界に輝かせた大山、東郷兩元帥其他國家に功績のある多くの人物を出した鹿兒島には「健兒の社」といふ少年子弟の教育機關があつて、彼等多數の健兒を世に出した。又同明治維新にこ

の「健兒の社」出身の人々と同様な勳功を樹てた木戸孝允初め伊藤博之や山形元帥それに軍神と仰がれてゐる忠烈な乃木將軍其他多くの勳功者を出した長州には勤王の學者として名高い吉田松陰の「松下村塾」があつて彼等健兒の教育に努めた。人の爲め、世の爲め、國の爲めに盡す事の出来る有爲な人物を造るには吾々が少年團健兒として行つてゐる訓練の主旨を体して、健兒道に精進したなら、遂に一人前の少年團健兒としても、一廉の男子としても自から任ずることが出来る、何時何處へ踏み出しても、自分自身のことを始末するに何等の困難も覺えない事は勿論、人の世の爲め

齊に行れる防空演習のプラン作成中であるが明後七日同校教官大井川配屬將校の講演會を催し全校生の防空思想を涵起すると

鹿島防空豫習

鹿島

村では旬日に迫つた防空演習に備へて本五日後一時から各種團體と協力「敵機襲來」の想定の下に非常警報を發して豫行演習を行つたが小學生までも参加し全村總動員で夜間は燈火管制を実施すると

横濱木炭問屋の

一行が業界視察

廿四名の業者と會見

横濱市木炭問屋一行三十名は本郡業界視察のため十三日午後來平同夜七時がら同町住吉屋本店に於て地方木炭業者廿四名と會し懇談する

日用品物價

最近の調査

平町の最近日用品物價左の如し (白米) 一等一キロ二四錢

「だ」と云ふ意味の語が残されてゐるのを見ても薩摩軍人と云はれた島津家の武士がどんなに野外訓練に力を注いだか判る。

情操的教育、宗教的教育、勞作教育を計り心身を鍛練し、生活に充分な用意の心を養ひ、指導者と健兒間の精神的融和をなし、個性を發見發揮せしめる協同生活から云つても野營の必要が認められる。發團未だ日淺きため、これ迄への設備は至らぬが、當團としても一日も早くキャンプに依る野外生活へ歩を進めたい事を一層今回の實習体験に依つて痛感した。以上この教育のアウトライント、過日の實習所一端を述べて終りとします。

平商の運動會

期日十月十三日と決定

既報平商開校以來最初の陸上運動會その期日を十月十三日開催と決定したがこれが準備委員は左の如くである

- (總務) 服部(庶務) 猪狩、服部、泉田、八代(運動種目選擇プログラム作成)
- 服部、中村、麻原、佐藤、鴨原、宮澤、玉手、清水(運動器具準備) 式川、麻原、新田、若松、清水(會場準備) 麻原、宮澤、菅原、佐藤、清水(裝飾) 鴨原、下山田、齋藤、前松(賞品準備) 中村、猪狩、大澤、玉手、室原(衛生) 室原、大澤

兒童籠球

午前中戦績

昨報郡下第三方面平第一外十六校の籠球大會は今日午前八時から平第一、同第二の各コートに開催正午迄の戦績は左の如く尋常科男子組は平第一、同第三兩チームが勝残り、高等科組は平第一チームが優勢を示し尋常科女子組は平第三チームが優勝した尚高等科女子組は出場チームなき爲め平第二チームが戦はずし

振興事務局

書記官來平

東北振興事務局桑原書記官並に東縣庶務課遠藤屬は本五日夜來平同町住吉屋本店に一泊、明日日替炭、小名濱築港を視察

- 二五 槍割二二 雜九二
- 三(砂糖) 白百匁一四 赤
- 一(豚肉) 上四〇 並二
- 五(牛肉) 上五〇 並四〇
- 一〇〇(木炭) 槍丸一匁匁

教員大會出席

篠山

平第一、千葉同第二西山十名の三校長は既報の如く明日六日米澤市に開かれる一道六縣下聯合教員大會出席の爲め今日午後二時十五分で出發

保線主任營轉

平保

線區主任沼尻俊之助氏は本五日午前九時宇都宮保線區長に榮轉赴任した

四倉市況

四倉市

四倉市市場昨日取引は出廻り三百二十七貫、最高四圓十七錢、最低三圓六十錢、平均三圓八十二錢、掛目三十二

不良團一掃に

平署の追求益々急

やくざ名の名刺を振り廻す

「むさ、び章吉」の正体

(既報)去る舊十六日夜内郷村大字綴地内で他人の喧嘩に割つて入り殴り殺されてゐる相手を散々に棒を揮つて毆打平署に検挙された同村居住平町白銀町東興會社電工花川あきること鈴木章(三)に就いて

取調べた 處同人は昨報の如く同署が暴力行爲で検挙した内郷の不良團の盟主となり十數名の乾兒を擁して炭礦地帯を中心に暴行脅迫等を働き良民を震ひ上からせてゐたこと判明

牛乳商の組合具休化

豫て結成準備中の郡下牛乳

業者十八名から成る「石城牛乳商業組合」は愈々近く最後の協議會を開き縣廳を通じて商工省の設立認可の申請を提出することになった、尙認可後は平町に總工場を建設品質の向上普販路の擴張を圖ることになる

今迄には三團だけ

青年体育申込

既報来る十三日警中グラウンドに開催される郡聯合青年團の体育大會出場申込みは明六日迄であるが今五日迄の申込みは大浦、警崎、草野の三青年團のみで甚だ振りはな

常に見器短刀を懐中に呑んで「むさ、びの章吉」の名刺を振り廻してゐたもので一味は何れも本刀、短刀等の兇器を所持して徘徊、村内を荒して居り

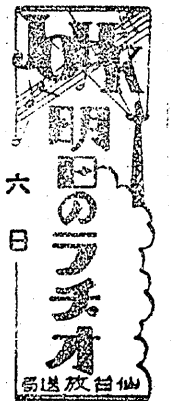
夫の罪に妻が涙の赤心

警城無盡の横領事件

平署では平町大町警城無盡

昨四日午後同人妻テラさん(三)は親戚、知人の間を奔走して得た七百圓を持って平署司法室を尋ね「残りの八百圓はなんとかして工面しますから幾分でも夫の罪を軽くして下さい」と涙ながらに係官の前で罪人の夫を憶ふ赤心を吐露嘆願したが許されず未だ暗い

被害者も 相當に上る見込のため嚴重追究の手を進め今後同不良團の一掃を期して苛責なき検挙を進める筈で既に六名の一昧を舉



今晩は北東の風 曇後驟雨模様 明日は東南の風 晴時々曇り

今晩の部

後六、〇〇 お伽噺劇「鬼清水」鷹の羽お伽噺劇協
後六、二五 講演「新羅史の回顧」末松保和
後七、三〇 新秋の夕 秋の虫を聴く 奈良縣生駒山上中繼 2 仙臺市外臺
原樗牛腹想の松付近中繼
後七、五五 ラヂオアラ
エタイ「風流デパート」竹久千恵子他 風流俱樂部
後九、〇〇 時事解説「成都事件に就て」神田正雄
後九、二〇 時報 ニュー
明日の話題 氣象通報 番組預告

秋祭り

赤井村大字高萩 鎮座郷社諏訪神社祭典は来る八
九兩日執行餘興に花火を打揚げる

湯本町宇三函鎮座豊川稻荷社宵祭は本五日執行、餘興は盆踊等

内郷村白水山神座境内鎮座地藏尊宵祭は時六日執行餘興に盆踊

實彈射撃

平商で練習

平町五年生は来る十九日から二日間神谷小學校に宿泊同裏山の射撃場で實彈射撃を練習する

清田検事出發 盛岡地方裁判所検事に榮轉された平區検事清田一郎氏は既報の如く今五日平發午前八時二十分平裁判所員其他多數官民に見送られ赴任の

明日の部

前九、三〇 子供の時間 ラヂオ世界見物「南支那」中野江漢
前一〇、〇〇 日曜勤行 廣島縣臨濟宗佛通寺中繼
前一一、〇〇 趣味講座「秋の歌」野地嶺二
前一二、〇〇 講演「この頃の映畫」田島太郎
後〇、五〇 満洲より「滿洲演藝のいろ／＼」解説瀧澤俊亮
後一、二〇 舞臺劇「女猿」廻國「岸井三郎」日響
後二、〇五 管絃樂 日響

講堂新築寄附

植田町小宮山新聞店主小宮山皆吉氏令弟東京大同通信社長トツカビン本舖主川村源市氏は目下新築工事中の同町小學校講堂内部の設備として大枚千圓を古川植田町長を通じて寄附した

競技種目選定

昨報来る十一日陸上運動會を開催する磐女校は今五日午後一時から當日の競技種目選定會を開いた

シネマ週報

△世界館 料金二十錢 オールトーキー松竹超大作林長次郎 岡田嘉子主演「天保安兵衛」オールトーキー鈴木傳明 中野英治 月田一郎 歌川新枝主演「名物三人界」松竹ナベセンス「坊や」と日曜日「朝日世界ニュース」

裁判一束

△既報簡易保険料百餘圓を

平職案紹介所報告

公判は今五日平區で午前十時から野木判事係り氏家檢事立會の下に開延されたが結審に至らず来る十日續行される

△出前持 十八才迄 拾五圓
△小店員 十九才迄 拾十圓 尋卒以上
△雜役 二十才迄 拾十圓
△トラック助手 二十才前 後 給面談
△女中 二十才迄 給六圓
△女中 十五才位 給面談
△寫眞術見習 二十才迄 給仕着小使 高女卒程度

△職を求め方
△見習看護婦 二十二才
△見習保母 實科女卒 二十二才
△給仕 十八才 高卒
△漁夫 二十七才 尋卒
△同 二十五才 尋一修
△店員 十八才 高卒



禁断の墓 悟道軒圓玉(作) 尾至陽(繪)

二一五 壯士の墓

清水港船番所の役人に漁師どもが死骸を收容したに...

役「これ貴様達は我々の目を忍び死人を取り片付けたさうであるが不埒な奴だ、あの死人は朝敵であるぞ、それを無断にて葬るとは怪しからぬ奴だ、普通の賊ですら刑罰に處せられたものは葬ることを禁じてある、まして朝敵だぞ」

○「左様でもございませうが許しをうけて葬りましてございませう」

役「何んだ許しをうけたとそれは誰から許しを受けたか」

漁「山本長五郎どんに話しまして片付けましてございませう」

役「山本長五郎と申せば駿府總督府の御用を聞いてゐる者であらう」

漁「左様でございます、御用を聞いてゐればそれはお役人でございます、そのお役人様から許されたこと、て葬つてもよからうと存じまして」

役「貴様達には用はない歸れぬ、用がなければ呼ぶに」

及ばねえ、田舎侍め戦に勝つたで威張つてゐるだ、役「何んだと此奴」

役「どういふ考へを有つてそのやうなことをいたしたか」



つたことだ、戦に負ては理屈がねえ、と漁師も腹を立て、船番所の者をにらみ付けて引き取る、これから長五郎を呼びよせて貴公が指圖をして死體を埋葬させたかと聞くと

長「左様でございます、昨日人を雇ひまして引きあげました」

貴様が漁師に申付けて葬つたさうだな、長「左様でございます、向島の松の木のもとにうめておきましたよ」

如「彼等は朝敵である、その死體をゆるしも乞はず埋葬したはどう云ふわけあつてか、きさまは當時總督府の御用を聞いて居りしかも苗字帯刀、ゆるさ

たもの、さすればこれ程の道理は存じ居るはずだ、次「へーこれは奇態なことを聞きますな、朝敵といはれるは生きてゐるうちの行ひによつてのこと、死んでしまへば空に歸り、罪はほろびてしまひます、罪のほろびたものならば朝敵ではありますまい、またあの人々は心得ちがひにもせよ徳川様のためにつくしたもので、泥棒とはちがひます、それにあんなものが浮いてゐるは漁師が稼業に出ることもなりませぬ、よし死んだ人々には罪があるに似たところ、漁師は朝敵でもなければ賊でもありません、それを苦しめるはお慈悲を旨となされるお上にも似合はぬ事でございます」

如「ウム成程よく判つた、もうよろしい、長「それではお咎めはございませんか、有難いことでございます」

市原醫院

平町田町(電二一四番) 内科 小兒科 市原卯太郎 外科 梅毒・淋病 市原三三男 入院隨時

西村屋藥局

福島縣平町二丁目 藥劑師 鈴木堅助 電話 三三番

齒科口腔外科 レントゲン科 平町土橋通り 電話三一三番 院長 東京齒科 原 精一

貴方の御家庭に 本會を御利用下さい 直に家政婦派出します 料金は極めて低廉で 妊産婦の御家庭 お留守 居番 炊事や雜用 年寄やお子さんの付添 派出多忙に付會員至急募集 平町紺屋町二(電話二二三番) 上原家政婦會 會主 産婆 上原通子

石炭 平驛前 阿部石炭店 電話三十七番 豆炭

耳鼻咽喉科専門 鈴木醫院 醫學士 鈴木 正男 平町三町(電話五八番) 藤田女學校前